

サンドウィッチマン（東北魂義援金）より寄贈の「トイレトレーラー」をお披露目します

- みなと気仙沼大使のサンドウィッチマン（伊達みきおさん、富澤たけしさん）が発起人となり開設された「東北魂義援金」より本市に寄贈される「トイレトレーラー」がアメリカでの製造、国内での整備を完了しいよいよ本市に到着することから、このたびサンドウィッチマンのお二人を御来賓にお招きし、お披露目の式を開催いたします。
- トイレトレーラーは、洋式個室水洗トイレ、給排水タンク、照明、ソーラー発電・バッテリーを備え、牽引車両で移動出来ることから、いつでも、どこへでも設置可能なものです。本市ではサンドウィッチマンのお二人と大変ゆかりが深い安波山を基地とし、日常的に使用いただくほか、機動力を活かし市内各地の観光イベントなどに出動し、臨時トイレとして活用していきます。
- 基地となる安波山は、東日本大震災の当日、取材で本市に滞在していたサンドウィッチマンのお二人が避難した場所であり、その後も毎年3月11日にはこの地を訪れ、黙とういただいています。

【お披露目式 概要】

- (1) 日 時 令和4年12月6日（火）午前10時から ※30分程度
- (2) 会 場 安波山公園地内 中腹駐車場
宮城県気仙沼市字町裏
※駐車は気仙沼市復興祈念公園駐車場へお願いいたします。会場への送迎車をご用意します。
- (3) 内 容 トイレトレーラーのお披露目、本市からお二人への感謝状贈呈
- (4) 取材について
 - ・感染対策（体温測定、マスク着用、健康観察など）に御協力ください。
 - ・報道関係者の皆様には会場付近に臨時の駐車スペースを用意いたしますが、可能な範囲で送迎車の利用に御協力をお願いします。

【東北魂義援金の補足説明】

- (1) 経緯
東日本大震災で大きな被害を受けた被災者を支援するために、サンドウィッチマンが平成23年（2011）年3月16日に開設。
- (2) 主な支援内容
 - ・「東北魂チャリティーグッズの販売」「チャリティーライブ」「東北の現状を見てもらい、東北での食事・イベントを楽しむことを目的とするバスツアーの開催」等これまで総額5億円を超える義援金を被災地にお寄せいただいている。
 - ・この義援金は「東日本大震災の孤児・遺児」に対する支援を目的としており「子供達をサポートする里親などの大人達の活動」や「不登校や心に傷を負った子供達の心のケア」等のため、自治体を通じて被災者を支援している。